

製品名: ApoF ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07040**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	APOF
別名	APOF; Apolipoprotein F; Apo-F; Lipid transfer inhibitor protein; LTIP
遺伝子 ID	319.0
SwissProt ID	Q13790
免疫原	抗血清はヒト APOF 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

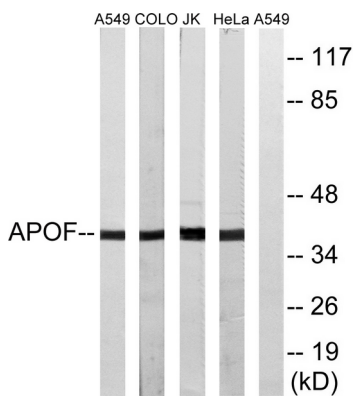
背景

この遺伝子産物は、血漿中に存在するマイナーアポリポタンパク質の一つです。このタンパク質はリポタンパク質と複合体を形成し、コレステロールの輸送および/またはエステル化に関与している可能性があります。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: LDL と

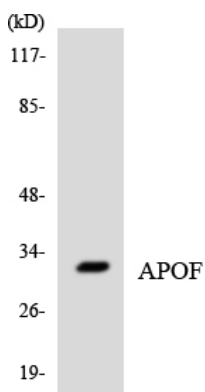
会合するマイナーアポリポタンパク質。コレステロールエステル転送タンパク質 (CETP) の活性を阻害し、コレステロール輸送の重要な調節因子であると考えられています。また、VLDL、アポ AI、アポ AII とも、より弱い程度に会合します。組織特異性: 肝臓。血漿中に分泌されます。、

研究分野

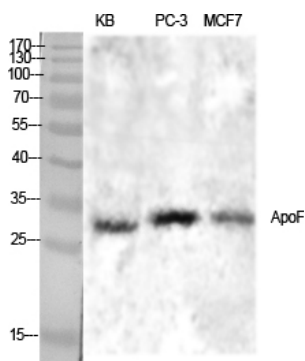
画像データ



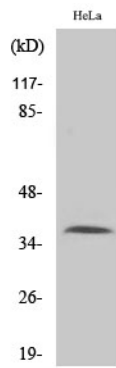
APOF 抗体を用いた HeLa 細胞、Jurkat 細胞、COLO 細胞、A549 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



APOF 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 1000 に希釈した ApoF ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



ApoF ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析